

競技中は必ず持つこと

第29回 広島県高等学校・中学校ゴルフ選手権 新人戦

競 技 規 則

開 催 日 令和7年12月24日
競技会場 郷原カントリークラブ

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事項について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球
 - 5 a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな形G-1を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - 5 b) 溝とパンチマークの使用：ローカルルールひな形G-2を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - 5 c) 適合球リスト：ローカルルールひな形G-3を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格注：適合クラブと球の更新されたリストは、WWW. r a n d a . o r g で閲覧できる。
4. 競技の終了時点
本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
5. 練習（規則5. 2）
 - 6 a) ストロークプレーでは、規則5. 2 bは次のように修正される。
 - 6 b) プレーヤーは2つのホールの間、次のことをしてはならない。
 - ①終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ②終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
6. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断については規則5. 7に従って処置をすること。
 - (2) 険悪な気象状況による中断は、委員会がオープンと宣言するまで、全ての練習施設はクローズとなる。
クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。
その要請に従わなかった場合、参加を取り消す場合がある。
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレーの中断 : サイレンおよび委員会を通じて通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : サイレンおよび委員会を通じて通報する。
プレーの再開 : サイレンおよび委員会を通じて通報する。
7. 移動
競技者は正規のラウンドをプレー中、共用の乗用カートに乗車して移動することができる。

ロ ー カ ル ル ー ル

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 現にプレーしているホールのOB境界線を越えていった球は、向こう側のコースに止まっている場合でも、OBとする。
3. 修理地は青杭もしくは白線をもってその限界を標示する。
4. コース内における排水溝、散水栓、舗装道路、樹木の支柱、標示板その他の人工物件、動かすことのできない障害物とする。
5. 12番ホール、グリーン近くのカート道に球が止まった場合、カート道の左にドロップしなければならない。
(ドロップゾーン)
6. 15番ホールにおいて、第1打がOBの場合は、前方左2つめのバンカー付近のドロップゾーンより「プレーイング4」にてプレーしなければならない。
7. 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。ただし、球がこのカート道路の上にある場合に限り、競技者は規則16-1bの救済を受けなければならない。本項の違反は2罰打。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加，変更があるときは，掲示板およびスターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. 競技者は指定のスタート時刻15分前にはティーイングエリア付近に待機すること。
3. プレーの進行に留意し，先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。
4. 9ホール終了後，体調管理のためクラブハウスで休憩をとること。
5. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. 当日欠席の選手が出た場合，組合せの変更をすることがある。
7. 規則を閲覧する目的での携帯電話（R&Aアプリ）の使用を認める。ただし競技中は電源を切ること。
8. 危険防止のため，着帽のこと。
9. 競技当日のスタート前の練習は指定練習場にて行い，打球練習においては，ワンコイン無料とし，備え付けの球を使用し，スタート前の練習は1人1箱を限度とする。なお，指定練習日の打球練習は有料（300円）とする。
10. 練習パッティンググリーンではグリーン保護のため長時間同じ場所で練習しないこと。
11. 24日（水）アプローチ練習場は，終日練習禁止とする。
12. 無断欠席の場合は，来年度の該当競技への出場を停止する。
13. 本競技のティーマークは，高校男子は青，高校女子・中学男子は白，中学女子は赤とする。
14. （中学生大会のみ）
本競技では，ゴルフバックは乗用カートに積載し，プレーヤーはカートに乗車することができる。
15. 距離を計測する機器の使用は認められる。ただし，計測できるのは2点間の直線距離のみで高低差（スロープ）を測るものは禁止とする。

競 技 委 員 長

ローカルルールひな型G-1

「プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーがR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。このリストは定期的に更新され，RandA.orgで閲覧できる。例外—1999年より前のドライバーヘッド：1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバー箱のローカルルールから免除される。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

適合ドライバーヘッドリストに掲載されていないドライバーを持ち運んでいるだけで，そのドライバーでストロークを行っていないのであれば，このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型G-2

「ストロークを行うとき，プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。現行のゴルフ規則への適合性がテストされフェアウェイウッド，ハイブリッド，アイアン，ウェッジの用具データベースはRandA.orgで閲覧できる。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

こうした溝とパンチマークの仕様に適合しないクラブを持ち運んでいるだけで，そのクラブでストロークを行っていないのであれば，このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型G-3

「ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合リストに掲載されていない。このリストは定期的に更新され，RandA.orgで閲覧できる。**このローカルルールに違反して最新リストに掲載されていない球でストロークを行ったことに対する罰は：失格**」

ローカルルールに違反の罰：そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して**一般の罰**を受ける。
この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合，罰は次のホールに適用する。